

平成 30 年度 ボランティアスクール事業開催要項

平成 30 年 8 月 7 日改訂

1. 目 的

夏休み・冬休み期間を利用して、青少年のボランティア活動への理解を深め、福祉施設や地域で生活している高齢者や障がい児・者とふれあうことで、自らの思いと向き合い、生きる尊さや支え合う心の大切さについて学ぶことを目的として開催します。

2. 主 催 苦小牧市 社会福祉法人苦小牧市社会福祉協議会ボランティアセンター

3. 共 催 社会福祉法人緑星の里 社会福祉法人緑陽会
ニチイケアセンター苦小牧

4. 後 援 社会福祉法人北海道社会福祉協議会 苦小牧市教育委員会
苦小牧市社会福祉施設連絡協議会 苦小牧市ボランティア連絡協議会

5. 開催期日及び内容

★小学生の部 期 日：平成 30 年 8 月 7 日（火）～8 日（水）（1 泊 2 日）
会 場：苦小牧市民活動センター・老人保健施設みどりの苑
内 容：「レクリエーション」「おたのしみ会」「車イス介助体験」
「入浴後のお手伝い体験」「リハビリ体験」 等

★中学生の部 期 日：平成 30 年 8 月 2 日（木）・3 日（金）（宿泊はありません）
会 場：苦小牧市民活動センター・社会福祉法人緑星の里各施設
内 容 ①講話（参加者が、障がいに対する理解を深められるよう、当事者の保護者や障がい児(者)教育関係者としての対場からの講話をいただきます。）
講話 1 「障がいのある娘と」
講師：木谷 志津子 氏（希勇心 7H 代表）
講話 2 「障がいについて考えてみよう」
講師：篠原 千枝 氏（苦小牧市立錦岡小学校教諭）
②ワークショップ（2 日目に交流体験を行う緑星の里各施設とそれぞれの施設に入所している方々との触れ合いについてお話しいただきます。）
協力者：眞鍋 旬子 氏
（社会福祉法人緑星の里 多機能型事業所ワークランドのぞみ支援課長）
③体験活動（知的障がい者福祉施設での交流・作業体験 等）

★高校生の部 期 日：平成 31 年 1 月 9 日（水）・10 日（木）（宿泊はありません）
会 場：苦小牧市民活動センター・ニチイケアセンター苦小牧・
苦小牧市こども通園センターおおぞら園
内 容：①実践発表（高校生によるボランティア活動に関する実践報告会）
②講 話（苦小牧市内における高齢者施設及び障がい児放課後等デイサービスの役割と、高齢者・障がい児を含む子どもを取り巻く現状等についてお話をいただきます。）
講話 1 「高齢者とのふれあいと高齢者施設について」
講師：久田 恵子 氏（ニチイケアセンター苦小牧）
講話 2 「発達支援が必要な子どもの療育」
講師：篠原 一広 氏（苦小牧市こども通園センターおおぞら園施設長）
③施設訪問（ニチイケアセンターと苦小牧市福祉ふれあいセンターを、グループに分かれて訪問し、施設見学と利用者との交流を体験します。）

※ 集合・解散は苦小牧市民活動センターとなります。

※ 都合により、内容を一部変更することもあります。

裏面もご覧下さい

6. 参加対象者及び募集定員

★小学生の部	市内小学生（5・6年生）	15名
★中学生の部	市内中学生	15名
★高校生の部	市内高校生	15名

7. 参加負担金 小学生の部 1,000円（保険代、食事代、寝具レンタル代等）
中学生の部 500円（保険代、食事代等）
高校生の部 200円（保険代等）
※開催初日に受付にてお支払いいただきます。

8. 申込方法 小学生の部・中学生の部は、平成30年7月2日（月）～7月13日（金）まで電話にて受付。
高校生の部は、平成30年12月3日（月）～12月14日（金）まで電話にて受付。
※土日祝日を除く9時00分～17時00分。
※申込順、初参加者優先。
なお参加決定後、小学生の部に限り、7月26日（木）、7月27日（金）いずれも18時30分～
実施予定のオリエンテーション（2日間のうちどちらか1回）に、保護者同伴でご参加いただきます。

9. 問い合わせ先 苫小牧市社会福祉協議会 ボランティアセンター
苫小牧市若草町3丁目3-8 苫小牧市民活動センター内
TEL 84-6481/FAX 34-8141/E-mail volucen@tomakomai-shakyo.or.jp